



故奥西君のご冥福を祈る。

神の山、高取山 328m

(島 一雄)

☆中18回生 本誌が届く神撫18回生！
奥西兄が故人となり25名。100年史・前号
に書き足らざるを補筆する。

(1) 山岳信仰Ⅱ登校時姿勢を正し拝
礼した長田神社のご神体は「高取山」で
ある。別名「かなで山」とも云う。そ
の山が、吾々18回生在学年(昭13年)7
月5日「赤土の山に変わる。」3日続いた
大雨で山津波発生で土裸の山と化す。北
堀沿いの庭球場の斜石垣が瀧となり、5
組4組教室に泥水が、下足箱が流れ、運
動場に鯉が泳ぐ。その鉄砲水が、刈藻川
を越え、神社の西堀を壊す。

(2) 神撫か神撫かⅡ大正10年開校、
近藤英也校長作詞の歌詞「日の出ずる国」
を、昭和12年制定された校歌の譜面(岩
佐修理校長命名、金健二先生作曲)には
「シンブ」とあり、私達18回生同期会名は、
「神撫18会」となった。



神撫会職員写す
(R4年3月)

ご健勝をお祈りします

☆中22回生 2年余り前の秋、卒寿の
お祝いを兼ねた同窓会総会を催しました。
そして、今回の総会を以て、永年続いて
きました総会の千秋楽とすることになり
ました。

これは、お互い高齢となり、遠方から
一同に会することが困難になるからでした。
昭和22年(1947)卒業以来、ほぼ
毎年続いてきましたが、これは多くの役
員の皆様の多大なるご尽力のお蔭と深く
感謝しております。改めて篤く御礼申し
上げます。

お互い高齢となりましたので、くれぐ
れもご健康に留意され、ご健勝にてお過
ごしになりますようお願い申し上げます。

(黒川行信)

米寿を迎えて

☆高5回生 皆さん、お元気でしょうか。
長く続くコロナ禍でかなり疲れておられ
る事と思います。でも私達5回生にとっ
ては今年は米寿を迎える目出度い年です。
コロナ拡散の状況にもよりますが、今秋
に「米寿の会」を開催したく計画してい
ます。但し、4年前の卒業65周年同窓会
に出席して頂いた47名の皆様方の内でも、

亡くなられた方や体調を崩しておられる
方が多く、何人参加して頂けるか心配し
ております。開催の際には出来るだけ多
くの方の参加を願っております。

大変お元気な方としては、毎年神戸文
化ホールで開催される洋舞スプリングコ
ンサートに藤井喜代子さんが出演され、
私も鑑賞させて頂きましたが、しなやか
で躍動感のある動きに感動しました。帰
途、19回生の水澤節子さんとお会いし、
年齢のアナウンスがあればもっと拍手が
多かったのにと、笑いながら話しました。
後日の神戸新聞の論評に、卒寿に近い藤
井喜代子自作自演の新作「吹く風のように
強く」には衰えない創作意欲に頭が下
がったと書かれていました。

残念な計報で神撫台81号以降に判明し
た方々は、寺田泰代さん、森美和子さん、
丸山明子さん、西出真実子さんの4名で
す。心よりご冥福をお祈り致します。

(川口 通)

高6会開催に向けて

☆高6回生 私たちが母校を卒業して
からはや68年にもなります。第2次世界
大戦で日本が敗北してから、この日本が
復興してきた時代に中心になって活躍し
てきた世代といえます。いま私たちは85